

みはま支援学校 学校運営協議会

令和3年度 第4回【2月18日(金)】10:00~12:00

出席者：委員5名 事務局員4名(教頭、事務長、小学部・高等部主事)

議題

- ①今年度の学校運営について質疑応答と協議
- ②学校評価(児童生徒・保護者・教職員)について報告
- ③学校運営協議会委員による学校評価
- ④次年度に向けて報告

議論した主な内容

- 今年度の学校運営と学校評価について
 - (児童生徒評価)
 - ・部活動も生徒の成長につながるもの。部活動の充実を。
 - ・安心できる学校ということが窺える。
 - ・先生に相談しやすい評価が高いのは、手厚さの証。
 - (保護者評価)
 - ・PTA活動がコロナ禍ということもあるが、ほとんどできていない。ニーズについて調査してみるのも良い。
 - (職員評価)
 - ・病弱虚弱の学校であることを踏まえた就学指導について、市町の教育委員会への周知がより必要である。
- その他
 - ・文化祭で見られたチャレンジ精神。マラソン記録会といった新たな取組。
 - ・遠隔地から通学する価値(人間関係、社会性)
 - ・一学部(入院生)の卒業後のアフターケア
 - ・二学部(通学生)増加傾向による教室不足。
 - ・田辺市以南の病弱虚弱の子供たちの進路保障。

等の意見交換
- 次年度に向けて
 - ・近隣校との得意分野での交流
 - ・福祉機関と連携したキャリア教育
 - ・病院との連携による教育、QOLの向上

